

2003年2月24日

タイジェン社との共同研究契約締結のお知らせ

当社はこのほど、台湾の医薬品リサーチベンチャー「タイジェン バイオテクノロジー社」(タイジェン社)と、免疫・炎症領域における共同研究契約を締結しましたので、お知らせ致します。

当社は、リサーチベンチャーによる活発な創薬活動並びに創薬技術開発の動きに対応するため、新規の研究テーマや技術を有するリサーチベンチャーへの投資ファンドとして、1999年9月にフジサワ インベストメンツ フォーアントレプレナーシップ, L.P.」(Fujisawa Investments for Entrepreneurship, L.P. : 略称「FITE」)を設立しました。FITEでは現在8社に出資し、これらリサーチベンチャーとのネットワーク拡大を順調に進めております。FITEは、第7件目の出資先としてタイジェン社に2002年7月に出資していますが、今回更に同社の創薬技術を活用するために共同研究の契約締結に至ったものです。

タイジェン社は、米国のリサーチベンチャーであるアリーナ ファーマシューティカルズ社から導入したG蛋白関連受容体(GPCR : G protein-coupled receptor)とカート技術(CART : Constitutively activated receptor technology)をもとに、新規薬剤の研究開発を行っているバイオテクノロジー企業です。これらの技術をハイスループットスクリーニング(HTS : High-throughput Screening)に応用することにより、G蛋白関連受容体に作用する新規薬物を効率的に探索することが可能となりました。

当社は、免疫・炎症領域を研究活動における重点指向領域の一つに掲げ、本領域における新規薬物の創製に積極的に取り組んでいます。今回の共同研究契約では、免疫・炎症に関与すると思われるG蛋白関連受容体への化合物の作用を評価するためのハイスループットスクリーニング技術が、タイジェン社から当社に非独占的に提供されます。当社は、このスクリーニングシステムを用いて、臓器移植に伴う拒絶反応、自己免疫疾患や皮膚疾患など免疫・炎症領域において新規薬物の探索を行うこととなります。本スクリーニングシステムを通じて創製された新規薬物について、当社は全世界的な開発・生産・販売を独占的に行うライセンス権も得ています。

なお、タイジェン社の概要は以下の通りです。

[記]

タイジェン社の概要

1. 社 名 : TaiGen Biotechnology Co., Ltd.
2. 所 在 地 : 台北(台湾)
3. 設 立 : 2001年
4. 代 表 者 : 許 明珠 博士 (President & CEO)
5. 従業員数 : 75名
6. 事業内容 : 医薬品の研究開発
7. U R L : www.taigenbiotech.com

以 上